

# 日本スポーツ法学会 第31回学会大会と自由研究発表について

## 1. 学会大会のご案内

本年度の学会大会は、以下のとおり開催いたします。詳細は、別途、学会大会のご案内をお送りする予定ですので、そちらをご覧ください。

【日 時】 2023年12月9日(土) 9時～17時 (予定)

【場 所】 早稲田大学早稲田キャンパス8号館での対面方式と Zoom を利用したオンライン方式のハイブリッド開催を予定。

【テーマ】 スポーツイベント・スポーツ団体における腐敗防止 (仮案)

## 2. 自由研究発表について

本年度も、例年どおり、学会大会に合わせて自由研究発表を開催いたします。開催方法は、早稲田大学早稲田キャンパス8号館での対面方式と Zoom を利用したオンライン方式のハイブリッド開催を予定しています。ただし、自由研究発表者については、原則として、現地にお越しいただき対面での発表をお願いいたします(海外在住の方など現地参加が難しい事情がある場合には理事会にて検討の上、例外的にオンラインでの発表を認めますので、応募の際にご相談ください。)。なお、新型コロナウイルスの感染状況や会場の設備の状況等により、完全対面方式あるいはオンライン方式により開催する可能性もありますので、この点ご了承ください(その場合、事前にお知らせします。)。なお、自由研究発表のテーマは、学会大会のテーマと関係している必要はありません。

今後のスケジュールとしましては、

- ① 自由研究発表のご応募
- ② 発表者の決定
- ③ 事前発表資料のご提出
- ④ 事前発表資料の公開
- ⑤ 自由研究発表 (発表+質疑応答)

という流れになります。

自由研究発表の詳細及び応募方法につきましては、添付の自由研究発表要項をご覧ください。

以上

## <自由研究発表要項>

(1) 事前発表資料公開時期

2023年12月1日(金)～12月9日(土)

(2) 発表日時・場所

〔日時〕2023年12月9日(土) 9時より12時30分(発表者数等により多少前後する可能性があります)

〔場所〕早稲田大学早稲田キャンパス8号館での対面方式とZoomを利用したオンライン方式のハイブリッド開催を予定。ただし、自由研究発表者については、原則として現地にお越しいただき対面方式での発表をお願いいたします(海外在住の方など現地参加が難しい事情がある場合には理事会にて検討の上、例外的にオンラインでの発表を認めますので、応募の際にご相談ください。)。

(3) 事前発表資料の提出方法

次のいずれかの方法で事前発表資料を提出してください。

① パワーポイント資料をPDFデータにしたもの スライド15枚以上30枚以内

② テキストファイル資料をPDFデータにしたもの A4用紙1枚1000字程度6枚以上10枚以内

事前発表資料には、発表者の氏名、所属、題目、研究の目的・方法、結果、考察、参考文献などの内容を示してください。

発表者が複数いる場合には、ファーストオーサー(筆頭研究者)を最初に示し、研究発表の貢献度に応じて、順番に氏名・所属を示してください。

事前発表資料は、2023年11月29日(水)までに、Email([iida@kanekoiwamatsu.com](mailto:iida@kanekoiwamatsu.com))でお送りください。期限は厳守してください。期限が厳守されなかった場合には、発表資料を公開できない可能性がありますのでご了承ください。

(4) 当日の発表方法、発表時間及び質疑応答時間

学会大会当日は、口頭による発表を行っていただき、その後、参加者と質疑応答を行います。発表にあたっては、事前発表資料を利用していただいても、当日発表用に資料をご準備いただいてもどちらでも構いません。

発表者による発表 15分 厳守

参加者との質疑応答 10分 厳守

ただし、会場の都合や開催方式の関係で、発表時間を短縮していただく場合もございます。その場合には事前にお知らせいたします。

(5) 応募資格

当学会の会員に限る

(6) 応募方法

発表を希望する会員は、

- ・ 自由研究発表申込書(別紙のとおり。なお、研究発表者(筆頭研究者)、ご所属、発表テーマについては、当学会の英語版のウェブサイトに掲載する関係で、英語表記も必ず記載してください。)
- ・ 研究発表内容の概要をまとめた書面(形式は問いません。1500～1700)

字程度。英語版の研究発表概要もご準備ください(日本語と全く同じでなくても構いません)

の2点を、Email ([iida@kaneko iwamatsu.com](mailto:iida@kaneko iwamatsu.com)) 又は郵送(下記連絡先)にてお送りください。

なお、複数人で応募される場合には、必ず、ファーストオーサー(筆頭研究者) 1名と、発表当日に発表を担当する者(2名以内)を特定してください。

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル12階

兼子・岩松法律事務所内

日本スポーツ法学会事務局自由研究発表担当・飯田宛

※ 自由研究発表のテーマは、学会大会のテーマと関係している必要はございません。自由に設定してください。

(7) 応募締切

2023年10月28日(土)必着 (締切日を過ぎたものは受け付けません)

(8) 発表者の審査について

ご応募いただいた人数にかかわらず、全てのご応募につきまして、当学会の理事会(2023年11月4日(土)を予定)にて、応募書類を審査の上、発表者を決定させていただきます。審査にあたり、追加で問合せを行うことがありますので、その際にはご対応くださいますようお願いいたします。

審査の結果は、当学会の事務局から各応募者にご連絡いたします。その際、発表順につきましても、併せてお知らせいたします。

研究発表につきましては、審査の結果、当学会の理事からメンター(発表に向けて指導・助言を行います。)をつけさせていただくことがありますので、その旨、ご了承ください。また、メンターをつけることを希望される方は応募の際にその旨をお知らせください。

(9) 遵守事項

自由研究発表にあたっては、以下の事項を遵守してください。遵守していただけない場合には、発表を中止させていただくことがありますので、ご了承ください。

- ・ 発表資料の作成にあたり、著作権や肖像権等の第三者の権利を侵害することのないよう注意してください。
- ・ 他人の誹謗中傷、脅迫、嫌がらせ、名誉毀損、プライバシーの侵害、その他公序良俗や一般常識に反する内容の研究発表はお控えください。
- ・ 当事者ないし関係者として関与されている現在進行中の事件に関する研究発表はお控えください。

(10) その他

自由研究発表に関して、ご不明な点がございましたら、以下の連絡先までご連絡ください。

日本スポーツ法学会 自由研究発表担当事務局・飯田(兼子・岩松法律事務所内)

Email [iida@kaneko iwamatsu.com](mailto:iida@kaneko iwamatsu.com) 電話 03-6206-1303

以上

## 自由研究発表申込書

研究発表者 (筆頭研究者)	印
	(英語表記)
所属	
	(英語表記)
発表テーマ ※1	
	(英語表記)
発表方法 ※2	当てはまる方を○で囲んでください 対面方式（会場にて発表） ・ オンライン方式
住所	〒
連絡先	電話 <span style="float: right;">Email</span>
共同研究者 ※3	
当日の発表者 (2名以内)※	お名前 _____ (ご所属 : _____ )
	お名前 _____ (ご所属 : _____ )
学会事務局用 (記入しないで下さい)	

※1 自由研究発表のテーマは、学会大会のテーマと関係している必要はございません。

※2 完全オンライン方式での開催になる可能性もあります。

※3 複数人で発表する場合のみ記入してください。